



校長室だより

令和7年度 竜北東小学校 第5号
文責 校長 服部 正
学校ホームページQRコード → →
【随時更新予中！是非ご覧下さい！】



【学校教育目標】

「人にやさしく しっかり学ぶ！ 夢を育む『チーム東』」～ ふるさとを愛し、仲間とともに一人ひとりが輝く学校 ～

令和7年度全国学力・学習状況調査結果から ～竜東っ子の「学力」「生きる力」の現状は？

今年は、毎年4月に小学校6年生と中学校3年生を対象に行われている「全国学力・学習状況調査」の本年度の結果について、その概要と今後の対策についてお知らせします。

まず、各教科の平均正答率でみると、「国語」「算数」とも、ほぼ県平均と同程度（算数は全国を下回る）という結果でした。※右グラフ参照

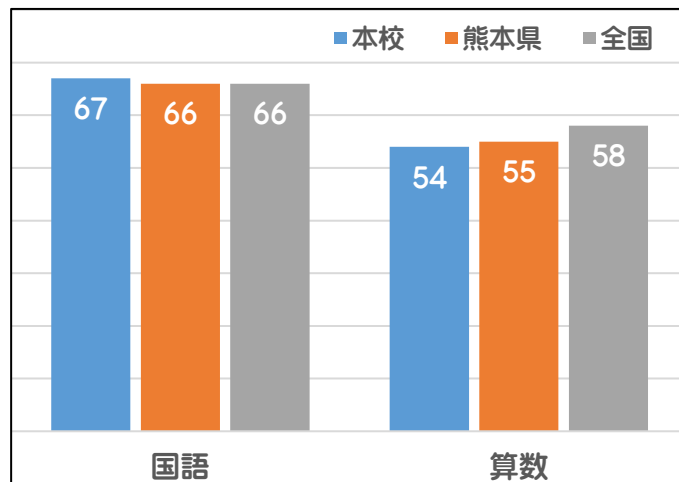
今回の結果分析から、以下の点について対策を行います。

【国語】…「話すこと・聞くこと」に課題

目的や意図に応じて、話題を決め、集めた材料を分類したり関係づけたりして伝え合う内容を検討する力を伸ばす

【算数】…「データの活用」に課題

目的に応じて適切なグラフを選択し、その理由を言葉や数を用いて記述できる力を伸ばす



また、質問紙調査をみると、学習面においては、「授業の内容はよくわかる」「正答率3割未満の児童の割合」「課題の解決に向けて自分で考え自分から取り組む」「友だちとの話し合う活動で考えを深める」「ICTの活用(技能・意識)」が、特に県や全国の平均を大きく上回りました。

生活面においては、「困っている人を進んで助ける」「いじめはどんな理由があってもいけない」「学校に行くのが楽しい」等が、上回りました。

しかし、「平日に1時間以上、家庭学習に取り組む」「土日など休みの日に1時間以上、家庭学習に取り組む」は、県や全国の平均を大きく下回りました。今後も学校教育目標の具現化をめざし、『子どもが育つ学校』の推進をととして、「生きる力」を育んできたいと考えます。特に、本調査結果に基づき、「わかる授業」の充実に向け、さらなる指導方法の工夫・改善に努めて参ります。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会)の取組～「通学路危険箇所点検」「梨マラソン応援プロジェクト」

7/22(火)の第2回学校運営協議会終了後、CS「命を守る班」の皆さんによる、通学路危険箇所点検が行われました。PTAの皆さんからいただいた事前アンケートをもとに行い、以下の3か所について改善が必要であることを確認しました。今後、町当局の方にお伝えへ、改善へとつなげていきたいと思ひます。CS「命を守る班」の皆さんには、酷暑の中、大変お疲れさまでした。



「梨マラソン応援プロジェクト」

今年は9月23日(火)の秋分の日に開催される「氷川町梨マラソン大会」を応援するために、CS委員の皆さんと「応援うちわづくり」や「応援看板づくり」に取り組んでいます。この応援プロジェクトは、子どもたちの「地域を応援したい!」「地域に貢献したい!」「自分の声をランナーに届けたい!」などの思いを、CS委員の皆さんと協力しながらカタチにしていく活動とした長年取り組まれている本校の目玉となる行事の一つです。右の写真は、CS委員の皆さんに協力いただきながら立派に完成させた1年生との記念写真です。



みんなの応援する心が届きますように…

【5年生】「水俣に学ぶ肥後っ子教室」&「集団宿泊教室」

9/18～9/19、5年生は1泊2日の集団宿泊教室に水俣・芦北に行きました。1日目は、水俣市の環境センターや水俣病資料館で、環境や水俣病について学びを深めました。2日目は、あしきた青少年の家で、「箸づくり」や「プラホビーづくり」などの体験活動や生活班での活動を中心に協力しあうことについて学びを深めました。今後、一人ひとりの生活の「向上」につなげ、高学年の自覚をもって学校教育活動をリードしてくれることを期待しています。



【左】水俣病資料館の見学



【右】「マイ箸づくり」「プラホビー」の作品と…